



(本発表のお問い合わせ先)

産業振興課

広報資料取扱主任: 大森 敏裕

電話 087-839-2411

【市長定例記者会見】

香川漆器と輪島塗のコラボ製品をお披露目します

令和6年能登半島地震で被災され、避難先の本市で工房を開設している輪島塗の伝統工芸士 和宗 貴徳氏と本市の伝統的工芸品である香川漆器の伝統工芸士の連携により、香川漆器と輪島塗のコラボ製品が完成しました。

この製品は、栗林公園商工奨励館で開催される「第40回香川の漆器 伝統工芸士まつり」にて、お披露目されます。

なお、伝統工芸士まつりでは、香川漆器のほか、輪島塗製品の展示販売も行います。

<イベント名>

第40回香川の漆器 伝統工芸士まつり

<主催>

香川漆器伝統工芸士会

香川県漆器工業協同組合

一般社団法人 かがわ県産品振興機構

<日時>

令和6年10月17日(木)～令和6年10月21日(月)

午前9時～午後4時30分(最終日のみ午後4時まで)



<場所>

栗林公園 商工奨励館(高松市栗林町1丁目20番16号)

<コラボ製品に携わった伝統工芸士>

輪島塗(蒔絵) 和宗 貴徳 氏

香川漆器(塗り部門) 岡田 哲吉 氏、後藤 孝子 氏、佐々木 博 氏

<コラボ製品>

香川漆器 手鏡(彫漆・後藤塗)、ぐい呑み(後藤塗)×輪島塗 蒔絵

<取材について>

下記の日程に和宗氏が会場にいらっしゃいますので、取材対応可能です。

令和6年10月17日(木) 午前10時～午前11時

取材を希望される場合は、令和6年10月10日(木)午後5時までに下記のリンク先より産業振興課までお申し込みください。

<https://logoform.jp/form/dV7M/723523>





(本発表のお問い合わせ先)

産業振興課

広報資料取扱主任: 大森 敏裕

電話 087-839-2411

【市長定例記者会見】 地域一体型オープンファクトリーを開催します

後継者不足が喫緊の課題となっている本市の伝統的ものづくりにおいて、後継者発掘や事業者間ネットワークの構築を目的とし、本市の工芸に携わりたい、その後継者になりたいといった方を対象に、工房や工場を公開し、職人との対話や実際の作業体験を通じて、職人の産地への想いや伝統的ものづくりの魅力に触れていただく地域一体型オープンファクトリーを初開催します！

<名称>

TAKAMATSU OPEN FACTORY(仮)

<庵治産地石製品>

- ・協力 (株)蒼島
- ・日時 令和7年1月11日(土)、1月12日(日)
両日とも午前8時40分～午後5時
- ・場所 蒼島ショールーム(牟礼町)、牟礼・庵治周辺の庵治石工場
- ・定員 両日とも8名
- ・参加料 2,000円

<香川漆器>

- ・協力 (有)クラフト・アリオカ、一和堂工芸(株)
- ・日時 令和7年1月18日(土)、1月25日(土)
両日とも午前8時45分～午後4時30分
- ・場所 各工房(クラフト・アリオカ(勅使町)、一和堂工芸(屋島東町))
- ・定員 両日とも5名
- ・参加料 2,000円

<参加者募集>

令和6年11月1日(金)から先着順で参加者募集を開始します。

<HPリンク>

(運営委託)株式会社tao.

<https://tao1361.xbiz.jp/stories/12173.html>





(本発表のお問い合わせ先)
美術館美術課
広報資料取扱主任: 牧野裕二
電話 087-823-1711

【市長定例記者会見】

高松市美術館特別展「五大浮世絵師展」を開催します。

歌麿
UTAMARO
写楽
SHARAKU
北斎
HOKUSAI
広重
HIROSHIGE
国芳
KUNIYOSHI

五大浮世絵師展

2024 10.12 SAT — 12.8 SUN

休館日:月曜日(ただし、10月14日(月・祝)、11月4日(月・振休)開館、10月15日(火)、11月5日(火)休館)
開館時間:9時30分～17時(ただし金曜日、土曜日は19時閉館/入室は閉館30分前まで)
会場:高松市美術館2階展示室 主催:高松市美術館 共催:四国新聞社 企画:神戸新聞社
入場料:【一般】1,200円(960円)、【大学生】600円(480円)、【高校生以下】無料

※()内は前売、20名以上の団体料金 ※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳所持者は入場無料 ※前売券は、高松市美術館1階受付、高松市役所生協、ゆめタウン高松サービスカウンター、宮脇書店本店及び南本店にて10月11日(金)まで販売(詳細な販売開始時期は各店舗へお問い合わせください。)

高松市美術館
TAKAMATSU ART MUSEUM

江戸の浮世絵スター、集結！

添付資料：プレスリリース詳細

A4 チラシ

リンク：https://www.city.takamatsu.kagawa.jp/museum/takamatsu/event/exhibitions/exhibition_2024/exhibition_2024/ex_20241012.html

■企画概要

特別展「五大浮世絵師展 ―歌麿 写楽 北斎 広重 国芳―

主催： 高松市美術館

共催： 四国新聞社

企画： 神戸新聞社

会期： 2024 年 10 月 12 日（土）～ 12 月 8 日（日）

会場： 高松市美術館 2 階展示室

休館日： 月曜日

（ただし、10 月 14 日（月・祝）、11 月 4 日（月・振休）開館、10 月 15 日（火）、11 月 5 日（火）休館）

開館時間： 9 時 30 分～ 17 時（但し金曜日、土曜日は 19 時閉館／入室は閉館 30 分前まで）

入場料： 【一般】 1,200 円（960 円）、【大学生】 600 円（480 円）、【高校生以下】 無料

※（ ）内は前売、20 名以上の団体料金

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳所持者は入場無料

※前売券は、高松市美術館 1 階受付、高松市役所生協、ゆめタウン高松サービスカウンター、宮脇書店本店及び南本店にて 10 月 11 日（金）まで販売（詳細な販売開始時期は各店舗へお問い合わせください。）

内容：

女性を優麗に描いた喜多川歌麿、劇的な役者絵で人気を博した東洲斎写楽、風景・花鳥・人物と神羅万象を独自に表現した葛飾北斎、名所絵を中心に浮世絵に新風を吹き込んだ歌川広重、江戸時代、浮世絵が最も成熟した時期に活躍した四大スターにくわえ、そのユーモラスな画風で大いに存在感を発揮した歌川国芳。美人画、役者絵、風景画など各分野で人気を博した五大浮世絵師の代表作を中心に約 140 点を紹介します。

江戸時代を彩った浮世絵五大スターの競演をお楽しみください。

■高松会場特別展示

高松会場の特別展示として、高松市歴史資料館所蔵の歌川国芳作品を展示。大波にあおられる船をダイナミックに描いた三枚続の《大物浦平家亡霊図》など 4 点を追加出品いたします。



歌川国芳《大物浦平家亡霊図》高松市歴史資料館蔵

プレスリリースお問合せ 高松市美術館 Tel: 087-823-1711 Fax: 087-851-7250

展覧会担当：石田智子 tomoko_10369@city.takamatsu.lg.jp

■関連イベント

記念講演会「巨匠たちの競演 ―浮世絵は知れば知るほど面白い！―」

江戸時代に始まり、大衆芸術として花開いた浮世絵には、人々の関心や流行が描き込まれています。本講演では、時代背景や出版事情を交えながら、浮世絵界の巨匠 5 大絵師たちの名品をポイント解説し、浮世絵の魅力を考察します。

講師：山本 野理子（川崎浮世絵ギャラリー 学芸員）

日時：10 月 12 日（土）13：30～15：00（13：15 開場）

場所：1 階講堂

定員：100 名（無料／申込不要）

記念対談「江戸絵画入門編」

様々な文化が花開いた江戸時代。高松市で見ることのできる江戸時代の絵画を紹介しながら江戸の絵画史を紐解きます。

講師：次田吉治（前当館館長）、石田智子（当館学芸員）

日時：11 月 2 日（土）14：00～15：00（13：45 開場）

場所：1 階講堂

定員：100 名（無料／申込不要）

ギャラリートーク

学芸員：10 月 13 日（日）14：00～

ボランティア civi：会期中の日・祝（10 月 13 日（日）をのぞく）各 14：00～

集合場所：2 階展示室（要観覧券／申込不要）

エントランス・ミニコンサート

「浮世絵に魅せられた作曲家たち Les compositeurs fascinés par les estampes ukiyo-e」

演奏者：山下裕理（サクソフォーン）、北野あゆな（クラリネット）、

坂本実優・小倉莉子・石上菜々子（ピアノ）

監修：青山夕夏 協力：香川大学

日時：11 月 30 日（土）13：30～14：00

場所：1 階エントランスホール（無料／申込不要）

ふらっとアート「窓から見える春夏秋冬をえがこう」

スタンプやお絵かき、貼り絵で春夏秋冬を作ってみよう！

日時：会期中いつでも

場所：中 2 階こども＋（プラス）（無料／申込不要）

プレスリリースお問合せ 高松市美術館 Tel: 087-823-1711 Fax: 087-851-7250

展覧会担当：石田智子 tomoko_10369@city.takamatsu.lg.jp

■ 関連イベント（つづき）

謎とき！美術館からの挑戦状！

五大浮世絵師展の作品をヒントに美術館から出された謎を解明しよう！最後まで謎を解けた人には、オリジナルグッズをプレゼント！

日時：会期中いつでも（景品がなくなり次第終了します。）

参加方法：2 階展示室前に 1 つ目の謎を示したシートを設置していますので、自由に参加ください。

参加対象：小中学生（無料〔保護者の方は要観覧料〕）

出張美術館「江戸の浮世絵入門編」

展覧会に先駆けて、担当学芸員が復刻版の木版画を見せながら五大浮世絵師について解説します。また子供向けのワークショップ「窓から見える春夏秋冬をえがこう」も開催します。

日時：① 9 月 22 日（日）、② 9 月 29 日（日）

（ワークショップ）各 10：30～12：00（講演会）各 13：30～15：00

場所：①川島コミュニティセンターホール1 ②牟礼コミュニティセンターホール

講演会定員：50 名

講演会申込方法：それぞれ① 087-823-1711（高松市美術館）、② 087-845-4111（牟礼コミュニティセンター）に電話申込

※ワークショップは申込不要、当日直接お越しください。

■ 前売特典あります！

10 月 11 日（金）まで販売の前売券を購入された方にその場でオリジナルグッズプレゼント！

※販売開始時期は各店舗へお問い合わせください。

■ SNS の投稿でオリジナルグッズをもらおう！

会期中、「# 高松市美術館」「# 五大浮世絵師展」を付けて Instagram、X、FB に投稿して、その画面とチケットの半券を提示した方にオリジナルグッズプレゼント！（2 階会場入口に御提示ください。）

プレスリリースお問合せ 高松市美術館 Tel: 087-823-1711 Fax: 087-851-7250

展覧会担当：石田智子 tomoko_10369@city.takamatsu.lg.jp

■ 広報用画像（ご希望の方は下記の広報担当にお知らせいただくか、QR コードからダウンロードしてください。）



①



②



③



④



⑤



画像ダウンロード用
QR コード
※記事掲載前に必ずご
連絡いただくようお願い
いたします。

キャプション・クレジット

①喜多川歌麿《教訓親の目鑑 俗二云 ばくれん》享和 2 年(1802)頃 ②東洲斎写楽《二世嵐龍蔵の金貨石部金吉》寛政 6 年(1794)
③葛飾北斎《富嶽三十六景 神奈川冲浪裏》天保 2 年(1831)頃 ④歌川広重《東海道五拾三次之内 庄野 白雨》天保 4-5 年
(1833-34) 頃 ⑤歌川国芳《讃岐院眷属をして為朝をすくふ図》嘉永 3-5 年(1850-52) 頃

プレスリリースお問合せ 高松市美術館 Tel: 087-823-1711 Fax: 087-851-7250
展覧会担当：石田智子 tomoko_10369@city.takamatsu.lg.jp